

■事業名

家族のきずなプロジェクト

■担当

情報発信委員会

■開催日時／場所

①きずな音楽会、エピソード展示、食事ブース

4月29日（金）10:00～16:00 於/ 白河市民会館・駐車場

②音楽指導

4月30日（土）8:30～11:30 於/ 福島県立白河旭高校

■参加人数

①きずな音楽会、エピソード展示、食事ブース 来場者 1314名(音楽会)+α

②音楽指導 横須賀音楽隊、福島県立白河高校、福島県立白河旭高校 計90名

■事業概要

訪れた人たちに「感謝の気持ち」や「家族とのきずな」を感じ、再確認できる…そんな空間を作ろうという意図のもと、本事業は3つの催しで構成されたイベントを行いました。

◆感謝のエピソード展示

あなたの家族への感謝の気持ちについて、エピソードを交えて教えてほしい！

募集したエピソードは音楽とともに白河市民会館のホールで展示しました。

◆昔の食事体験

来場者に昔なつかしい食事（芋ごはんや、豆みそなど）を提供。

飽食時代の今だからこそ、昔ながらの食事を食べて、当時の食生活について話したり、

知ったりすることで現代の食生活に感謝をしてもらう…そんなブースを設営しました。

◆家族のきずな音楽会

市民会館大ホールにて、海上自衛隊横須賀音楽隊による音楽会を開催しました。

また、本事業では海上自衛隊横須賀音楽隊の皆様在白河にお越しいただいたことから、地元高校生に、音楽指導をしていただく場を作り、実際にプロとして活躍する音楽隊との交流や演奏のコツを学習する場を設けました。

■総評

①きずな音楽会、エピソード展示、食事ブース

会場全体でもって「家族で参加し楽しんでもらう」という内容については、多くの方に思いを伝えることができました。音楽会は満員御礼、外にも食事体験や大昭和の道すがら訪れた方々で賑わいを見せました。特にきずな音楽会は、家族が揃って楽しめる曲目で、幅広い年代層に楽しんでもらえ、閉演後の開場の一体感は事業の趣旨が多くの人に届いたと感じました。中には涙を流している人もおり、開催側としても感動しました。

②音楽指導

時間も予定より延長となり、どちらも去り際が名残惜しそうな感じが印象的でした。高校生が必死になって技術指導を受ける様子や練習終了後に楽しそうに話している様子は、見ていてとても微笑ましく、これをきっかけに音楽の道に進む子供たちが出たら本望だなと感じさせられました。

